

教育福祉学科 宮地孝宜ゼミ「こころカフェ」

学生がいたばし総合ボランティアセンターで「こころカフェ」を運営 ～地域住民が気軽に立ち寄ることができる居場所づくり～



企画・運営する学生

教育福祉学科 宮地孝宜先生のゼミ生は、月に1回、いたばし総合ボランティアセンターにてコミュニティカフェ「こころカフェ」を運営しています。この取り組みは、地域の活性化や交流促進などを目的として、学生自ら発案・企画し、昨年9月にスタートしました。各世代に合ったコーナーを設置し、子どもや若者から高齢者まで、幅広い年齢層の人々が気軽に立ち寄れる居場所を提供しています。

取り組みの発端となったのは、同センターにおける社会教育実習後の学生からの提案で、センターとの協働により、地域課題の解決や地域の活性化、地域交流の促進、センターの活性化などに繋がる活動を始めたいというものでした。誰もが馴染みやすい心温まる空間にしたいという思いから、名称は「こころカフェ」に決定。談笑ができるコーナーやコマ回しなどの昔遊びができるコーナー、工作ができるコーナー

なども設置され、参加者が自由に活動

できる環境が整えられています。高齢者を対象としたスマートフォンの使い方のミニ相談会も要望に応じて実施しています。

現在、参加者は下校後の小学生、20代の若者、子育て中の親と幼児、高齢者、地域の民生委員、障がい者など幅広い層からなり、居場所として定着しつつあります。運営者である学生は準備や交流を行うとともに、各コーナーで参加者と積極的にコミュニケーションを取っています。

現代社会において、子どもや若者にとって、家庭と学校以外の第3の居場所(サードプレイス)の必要性が指摘されています。しかし、それが確保されているとはいえない状況にあり、その一方で、世代を超えた交流や地域での交流は減っており、大学生や若者のボランティアへの参加も少ない状況にあります。そんな中、「こころカフェ」の取り組みが、子どもや若者から高齢者までを含む地域の人々に居場所を提供し、さらなる交流・活性化の契機となることを目指していきます。



カードゲームをして交流



高齢者との交流

- ・毎月第4金曜日 16:00～18:00
- ・無料
- ・子どもから高齢者まで全世代が対象
- ・東京都板橋区本町24-1
いたばし総合ボランティアセンター

こころ
カフェ

※今年5月より新たな試みとして、高校生以上を対象とした「わかもの時間こころカフェ」も開催中
・毎月第2火曜日 18:00～20:00



いたばし総合ボランティアセンター HP



Instagram (こころカフェ)



Instagram (宮地ゼミ)



Facebook (宮地ゼミ)

宮地ゼミ：千葉市生涯学習センターより感謝状が贈呈されました！

宮地ゼミの学生有志が、今年1月からボランティア活動として、千葉市公民館職員研修動画の作成を行い、千葉市生涯学習センターに寄贈しました。その功績に対し、5月7日付けで同センターより感謝状が贈呈されました。



児童学科「育児支援特別演習B(地域子育て支援の企画と運営)」尾崎司先生

学生が板橋区のガイドブック「いたちよこブック～公園編～」の作成に協力 ～紙面づくりのほかSNSも活用して魅力を発信～

児童学科の学生が、板橋区の発行する観光ガイドブック「いたちよこブック～公園編～」の制作に協力しました。このガイドブックは、賑わいや安心・温もりを地域にもたらしようとする持続可能な観光資源をテーマとし、若い世代にも親しみやすい紙面づくりやSNSへの展開を行うため、板橋区より児童学科に協力が依頼されました。「育児支援特別演習B(地域子育て支援の企画と運営)」尾崎司先生の授業の中で、学生は「いたばしのいいところをちょこっと知ってほしい」と、ガイドブックのタイトルを「いたちよこブック」と題して制作に着手しました。

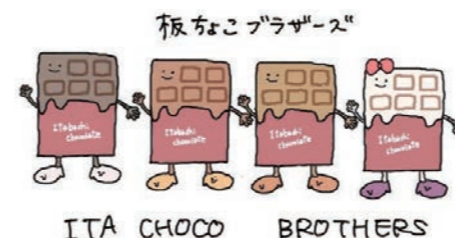
「たいけん」「いやし」「うんどう」などのカテゴリー別に区内の公園の魅力を紹介するとともに、周辺の飲食店などの情報や、ベビーカー置き場やオムツ替え台の有無など子ども連れでの外出で気になるポイントも掲載しています。また学生は紙面づくりのほか、オリジナルキャラクター「ITA CHOCO BROTHERS」の考案や、「いたちよこ」公式Instagramアカウントにて、紙面で紹介しきれなかった公園の情報に加え、学生が「いたちよこ探検隊」として、区内の公園やその周辺の魅力発信も行っています。

ガイドブックは板橋区役所やいたばし観光センター、区内11箇所の図書館などで配布されているほか、板橋区公式ホームページからPDF版をダウンロード可能です。



活動参加学生の感想

- ・授業ではイベント企画のノウハウを学び、実際にフィールドワークをしながら、子育て支援に役立つように考え、ベビーカー置き場やオムツ替えが出来る場所の有無を確認するなど、本学の学びを活かした視点でマップ作りを行いました。
- ・「子育て支援」をテーマとして、保育学生の視点や専門性を活かしたマップ作りをしたいと思い取り組みました。私たちの作成した「いたちよこブック」が親子の元に届くことで子育てをしやすい街づくりや地域の活性化に繋がるきっかけになったら嬉しいです。



ITA CHOCO BROTHERS

学生が板橋区より取材されました！



いたちよこブック (板橋区HP)



Instagram



YouTube



「いたちよこ探検隊」の活動風景